



国際ロータリー第2790地区
The Rotary Club of Yachimata
八街ロータリークラブ週報

<http://www.joy.hi-ho.ne.jp/yachimatarc/>

例会場 八街商工会議所 3階 大ホール
毎週水曜日 12:30~13:30
電話 043 - 443 - 3021
FAX 043 - 443 - 7221
創立 1966年(昭和41年)5月22日



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

RI会長：シェカール・メータ
Calcutta-Mahanagar RC (インド)

会長 笹川 英一 ・ 会長エレクト 竹村 信彦 ・ 副会長 小久保 和子 ・ 幹事 小久保 和子

第56巻 第4号 通巻 第2620号 2021.9.1発行

梶原等ガバナー公式訪問



第2619回 2021年8月4日例会報告

【出席報告】 SAA 林 政男

例会	出席計算会員数	出席	欠席	出席率%	MU	修正出席率%
8/4	25	21	4	84		
7/14	24	22	2	91.67	0	91.67
会員総数 25名 (名誉会員 3名 ・ 出席免除会員 3名) 通算出席率 89.84%						

点 鐘 会長 笹川 英一

斉 唱 君が代

ソング 四つのテスト

お客様 国際ロータリー第2790地区
ガバナー梶原 等様(千葉RC)
第10グループガバナー補佐
堀口 路加様(成田RC)



【ニコニコボックス】

- ◇喜寿のお祝い 高橋 宏一会員
- ◇社員が三重国体のクレーン射撃に
出場しました 竹村 信彦会員

- ◎例会変更のお知らせ（成田コスモポリタンRC）
8月の例会は休会です
*今後週報は送付しません。
成田コスモポリタンRCのホームページを
ご覧ください。

【会長挨拶】

会長 笹川 英一



【ご挨拶】

第2790地区
ガバナー 梶原 等様



こんにちは。

今日はガバナー公式訪問ということで梶原ガバナーと堀口ガバナー補佐お二人おいでになっています。連日の猛暑の中疲労の蓄積もあると思います。どうぞお体ご自愛ください。

さて千葉県は週明けの8月2日から月末まで4回目の緊急事態宣言が発表されました。これ以上の感染拡大を食い止めるには不要不急の外出を控え人との接触を避けるのが最善だと思います。そのような時期に例会を開催したことは大変心苦しくお詫び申し上げます。今後の例会の予定につきましては今日の午後臨時理事会において決定いたしますので理事の皆さん午後から少々お時間いただきますのでよろしくお願い致します。以上です

2021-22年度 第2790地区ガバナーを拝命しました梶原等と申します。千葉RCに所属をしております。どうぞよろしくお願い申し上げます。昨年度はグループ再編の件、ガバナー補佐選出の件で地区内のクラブの皆様をお騒がせしました。唐突な話であったことに改めて反省しお詫び申し上げます。

又、その再編等に関してご理解を頂きました皆様には改めてお礼申し上げます。今年の1月に地区リーダーシッププランDLP特集号を月信で発行しました。ここで改めて地区のリーダーシッププランについて話をさせて頂きます。それでは、2790地区の歴史を振り返りましょう。

【幹事報告】

幹事 小久保 和子



当地区は1951年、東京RCをスポンサーとして千葉RCが設立され、その後県内各地にクラブを作り展開してきました。それから70年が経過しました。会員数のピークは1997年に4337名を数え、クラブ数ではちょうど2000年に85クラブが存在しました。今はどうかと言いますと2021年7月1日現在、会員数は2665名、クラブ数は82クラブです。

この一年で60数名の退会がありました。そこで地区は戦略計画委員会を立ち上げ、ガバナー、エレクト、ノミニ、デジグネート、更には直近のバスターガバナーとでメンバーを構成しました。地区事務所の課題や、グループ再編の件、あるいは地区として取り組むべき各種プロジェクトについて話し合っ方向性を検討して

◎DL養成コース開催のご案内

います。地区としての課題は何と言っても各クラブの会員数の維持拡大とクラブの強化です。それには地区リーダーシッププランDLP、クラブリーダーシッププランCLP、クラブ戦略計画や地区戦略計画があります。

昨年より引き継いだ課題にはガバナー補佐の負担の平準化やグループ再編、ガバナー補佐任命に関する事です。昨年は周知不足により大きな混乱になり、グループ再編は延期に、そしてガバナー補佐の選出に関しては課題が残っています。そして、地区グループの再編会議では今年度中に具体的な案を示し、それを各クラブへ周知し、具体的なアクションに結びつけるための準備をします。そして2022-23年度には地区内へ周知し、広域的なクラブ間の交流を図ります。

2023-24年度には再編実施に向け一定の方向性を示します。具体的には地区内を4つのブロックに分け、ガバナー補佐同士が横の連携を取りやすくすると共にそのことによりガバナーとの綿密な連携にもつながりその事からクラブの活性化にと役立てていきます。

又ガバナー補佐の選出がもっと自由に柔軟になる事が望まれます。これらを今年度各クラブともう一度協議して参ります。

それでは、地区 リーダーシップ・プランを確認しましょう。

DLPには以下の役職者に明確な責務と任務があります。

「ガバナー補佐」「研修リーダー」「地区委員長」「クラブリーダー」

DLPによればガバナー（エレクト）は、ガバナー補佐を任命しそのガバナー補佐が担当するクラブを決め、そのクラブ群をグループと呼びます。

ガバナーに変わって担当するグループ群のゼネラル マネージャーRIや地区の意向などを具体的に各クラブへ向けて発し、サポートすることが役割です。

ガバナー補佐の役割（ミッション）とは・・・

1. 会員増を見据えた会員拡大計画（戦略）を具体的に
2. 財団・米山への寄付地区目標に関する対応と周知徹底
3. クラブ奉仕プロジェクトについて具体的サポート
4. 中期・長期計画（クラブ戦略計画）の策定

5. 例会の出席率向上・クラブ会員基盤の向上
6. 女性会員・ローターアクター等の交流活性化
7. クラブの長所（注目ポイント）を強化します！
これらがガバナー補佐の役割です。

そして、2021年度ガバナー補佐の方々には以下の事を依頼しております。

1. ロータリー地区情報研究会
新会員に職業奉仕を示しましょう！
2. IMは会員基盤向上セミナーとして奉仕プロジェクトや会員増強のインパクトのある事例を皆で学びましょう
(2つ以上のグループで広域的な集まりを！！
持っていただきたい)

3. 環境保全プロジェクト・ポリオ根絶及びコロナ終息祈願プロジェクト等・ロータリー広報公共イメージのPRも兼ねて地区としての奉仕プロジェクトを実施して参ります。

そして、2021-22年度 2790地区 スローガンを以下の様にさせて頂きました。

昨年度はグループ再編の件や、ガバナー補佐選出の件で地区の中が殺伐とした空気がありました。話が唐突であった等、もう少し相手の立場に立って物事を考え行動すればそのような事にはならなかったと反省をしております。愛情をもって接するという事を今一度見つめ直す意味でも、愛他精神、愛他主義である“Love Other Spirit”を地区のスローガンとさせて頂きました。そしてサブタイトルとして、～繋ごう次世代へ夢のある未来に向けて～ とさせて頂きました。

私達ロータリアンも次の世代にロータリーを渡していかなければなりません、受け継ぐ将来のロータリアンに対して、夢を語らなければなりません、夢ある未来を見せていかなければなりません。健康で安全な地球を、地域を次の世代に渡していかなければなりません。それが出来るのが私達ロータリアンです。そんな思いを合わせてスローガンとさせて頂きました。

それでも、ロータリーの基本は職業奉仕です！serviceです。

しかし今はTAKE・ACTIONの時代になりました。ベテランのメンバーは若いメンバーには職業奉仕を伝え若いメンバーはベテランメンバーにTAKE ACTIONを理解してもらってください。

その事がロータリーを輝かせ次の世代に繋ぐ事に結びつきます。

此処で私の職業奉仕の話をさせていただきます。私の職業は建築設備設計です、ここ数年はロータリーかもしれないが・・・

ロータリーで培った経験が今に生きています。私がロータリーに入会した当時先輩ロータリアンを見て私も将来は先輩ロータリアンの様に業界団体の役職自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指します。

そしてロータリーの戦略的優先事項と目的は以下の通りです。

1. 「より大きなインパクトをもたらす」
2. 「参加者の基盤を広げる」
3. 「参加者の積極的な関りを促す」
4. 「適応力を高める」

その為には“大きな意識改革”が必要なのです。

大きな変化と言えば昨年12月の事です。

国際ロータリーが組織改革の発表をしました。いつの間にか国際ロータリーも組織運営の在り方を見直す時期に来たようです

100年続いた地区制度を刷新する様子

Shaping Rotary's Future “S R F” ロータリー未来形成

2018年7月にSRF委員会が発足

2020年12月に発表され2030年から改編案実施予定です。

具体的にははっきりしたことは解りませんが以下の事が発信されています。

国際ロータリー“未来形成”（S R F）について国際ロータリーは100年以上続いた地区制度を見直し言語圏や文化圏等に分割した約40のリージョン（Region）に分かれ、1リージョンには30~40セクション（Section）

世界に1500のセクションが生まれまるといふことです。構想・日本には102のセクションが生まれる予定です。

セクションにはセクショナルリーダー（任期は2年で、選挙で選出します）

リージョンにはリージョンカウンスル（任期は3年で、選挙で選出します）

このように大きく変化する様です。

詳しいことがわかりましたら改めて通知します。

時代は変革期を過ぎ、既に新しい時代へ突入しております。

ロータリーも新しい変化に対応していかなければなりません。

時代の先を進まなければなりません。

次の世代に夢を繋いでいくのは“Mover's（変革者）”である私達ロータリアンなのです！

此処で改めて確認です。

ロータリーの本質は？（service fellowship）親睦と奉仕。

私達が向かう先は？どこでしょう。輝く未来でなければなりません。

本質は決して忘れず、形の変化は恐れずに柔軟に！（多様性：Diversity）

胸を張って“ロータリアン”として活動しましょう！！

地域に頼られるロータリーになりましょう！

多様性：Diversity・公平さ：Equity・開放性：Inclusionをもって

流石ロータリー、ロータリアンって言われる為に！高潔性；Integrityを大事にしましょう。

そして個々のロータリアンが私の職業奉仕を語りましょう。

語り合いましょう。そして伝えましょう！

流石ロータリアンって思われる様に自信をもって行動しましょう！

更に基本となるクラブは、R I や地区の変化に対応できる事です。

自立したクラブである事です。組織の変化に柔軟に対応できる事です。

各ロータリアンはロータリーの基本理念であるSERVICEを実践する事です。

今年度国際ロータリーのテーマです。

2021-22 国際ロータリーテーマ

SERVE TO CHANGE LIVES
奉仕しようみんなの人生を豊かにするためにです。

シェカールメータ会長はこの様にメッセージを発信しました。

奉仕とは自分が住むこの空間に支払う賃貸料であると。

Serve is the rent I pay for the space I occupy on this earth

Love for others 他の方の為に生き

Care for others 世話をし

Serve others 奉仕する事です。

ヴィヴユーカーナンダ インドの宗教家

誰かを助ける時その人に恩を施しているとは

考えないでください。実際にはその人たちがあなたに恩を施しているのです。

私たちが世界から預かった恩恵への恩返し之机をを与えてくれている。

人生では与えるもの、“つかえる者”になりなさい。与える時もつかえる時も常に謙虚であり“与えさせて頂けますか”。“つかえさせて頂けますか”とお願いをする気持ちになりなさい。

誰かの為に生きてこそ人生は価値がある。

Only a life lived for others is a worthwhile

と仰っています。そして以下のプロジェクトにチャレンジします。

一つは会員増強です。

Each One Bring One

つまり会員一人が一人を入会に導きましょう

目標は、120万人⇒130万人へ17年間で達成できなかった事をこの1年間で達成させるというビッグプロジェクトです。

そして、女子のエンパワーメントです。

世界の中には女子という事で差別や不利益を強いられている。

女子の教育、健康、経済的発展のスキルを与えましょう。

女性ロータリアンの活躍が国際社会を変えていきます。

日本のロータリーは女性メンバーにもっと機会を与えましょう。

3つ目は“ロータリー奉仕デー”です。

2つ以上のRC、RAC、IACが参加し25%は、市民団体や地域の人々の参加を促す。

ロータリー7つ重点項目で奉仕活動をお願いします。

最後にもう一度シェカールメータ会長の言葉を確認します。

船は港に居れば安全です。船の目的は港に居る事ではありません。

大海に出てこそ船の目的が成就されるのです。変革者である我々は冒険でありメンテナンスではありません。

私達は奉仕し、みんなの人生を豊かにするためのパワーと魔法を持っています

TAKE・ACTION & CHALLENGE

1年間どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

【クラブ協議会】 司会 会長 笹川 英一

・戦略計画立案ガイド並びにクラブ活力テストを参考にクラブ戦略計画を立案する。

・会員増強の手段の一つとして、職業分類の一覧を参考に欠員の業種を拾い出してみる。

・広報・公共イメージを外部に(地元地域)発信していく。週報の内容なども外部向けにアレンジが必要になる。

<上記について>

第10グループガバナー補佐

堀口 路加様



例会前に笹川会長、小久保幹事、竹村会長エレクト、川崎幹事エレクトとの懇談会で会員増強がクラブの課題とお聞きしました。クラブ創立56年を迎え、60周年に向け、どのようなクラブ運営をしていくかを考えるにはやはりクラブ戦略計画が必要ではないかということも確認をしたところです。そのためにはまずクラブのビジョンを策定することから始まりますが、私の所属する成田ロータリークラブでは2年ほど前に2020年から2026年度のクラブ戦略計画を立案しています。「クラブの歴史と伝統を尊び、例会を大切にし、親睦と奉仕活動により活力あるクラブを堅持し、新しい良いことは取り入れ、会員のコミュニケーションを大切にし、地域社会に貢献するクラブづくりを目指す」というビジョンを冒頭にうたい、委員会ごとの数値目標を定めています。クラブ会長は毎年交代していきませんが、このビジョンに沿って年度のクラブ活動

計画が立案されることで活動の方向性がブレることなく、毎年達成状況を確認しながらクラブ運営をしていくことができます。会員全員の参加のもとクラブ戦略計画が立案されることが望ましいと考えます。

7月29日に第10グループの会長・幹事会が開かれ、そこで地区情報研究会（前期）と会員基盤向上セミナー（後期）の日程を決定いたしました。前期の地区ロータリー情報研究会は職業奉仕や新しいロータリー情報をテーマとして会員歴の比較的浅い方（入会3年くらいまで）を対象に11月18日（木）午後を開催します。IMに代わる後期の地区会員基盤向上セミナーは2月17日（木）午後を開催する予定です。

又、10月24日に予定している地区の世界ポリオデー祈願プロジェクトに対して第10グループ各クラブに動員の依頼が来ていて、先日の会長・幹事会で各クラブに動員をお願いしているところです。こちらについてもご協力をお願いします。本日はガバナー公式訪問を予定通り実施していただきありがとうございました。



【臨時理事会報告】 幹事 小久保 和子

(8月4日例会後、臨時理事会開催)

《報告事項》

1. 緊急事態宣言発令のため8月の例会はすべて休会となりました
 - ・本日の臨時理事会を第2回理事会開催とします。
 - ・次回例会は9月1日(水)からとなりますが延長になった場合は続けて休会となります。
2. 世界ポリオデー祈願プロジェクト
10月24日(日)成田山新勝寺11時～
<参加者>
笹川、竹村、高橋、林、小澤、小久保
3. 飲酒運転撲滅キャンペーンポスター
(社会奉仕委員会)
4. 第54回インターアクト年次大会
8月18日(水)
次年度ホストRC挨拶 笹川会長
他参加者(竹村、小澤、小久保)
5. 会長・幹事会 9月30日(木) 割烹やまもと
笹川会長・小久保幹事
6. 地区大会 10月31日(土)
アパホテル東京ベイ幕張 出席者 5名
7. 米山記念奨学会委員長セミナー
8月28日(土)zoom参加 生形会員
8. 地区ロータリー財団セミナー
9月11日(土)zoom参加 笹川会長
9. RLI養成コースオンライン開催へ変更
10. 奉仕プロジェクトセミナー 9月25日(土)
zoom参加 笹川会長、高橋会員
11. その他



広報・公共イメージ向上委員会・萬来 謙一・川崎 堯信